

2025 年度

二チイキッズ西市保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年12月26日（金）～2026年1月20日（火）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月5日（木）
	実施方法	個々の課題を共有しながら話し合い、保育施設の課題を明確化して改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの発達に合わせて個々の気持ちを受け止め寄り添い、気持ちを汲み取ることの大切にした。また、丁寧な保育について、各自再認識を行い実践に努めた。
子どもの発達援助	保育計画と個別の支援計画をもとに保育を行った。日々、体調や機嫌に合わせ、子どもの想いを大切にしながら柔軟な保育を実践し、生活や遊びの中で経験や体験を通して子ども達の発達を支援していった。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子や新しい発見、成長した姿を都度丁寧に伝え、全職員で情報共有をおこないながら子どもたちを見守る体制を整えた。保護者からの相談と要望や困り感に対して個別面談をおこない子育てに対する支援を行った。
保育を支える組織的基盤	業務マニュアルやOJT制度を活用しながら人材育成、安定した保育の提供ができるよう日々の振り返りと取り組みを行った。園内外の研修に参加し保育士のスキルアップや保育の質の向上に努めた。都度、改善が必要な気づきや課題に対してミーティングと早期対応を継続して行っていきたい。

総評
<p>開園五年目、Web 予約を利用して見学者も年々増加している。子育て支援として、子育て広場を計画的に開催し参加を呼びかけている。</p> <p>また、子ども達の気づきや自分で出来た達成感が味わえる経験や体験を積み重ね安心・安全に過ごすために、定期的にミーティングで情報共有を行い職員間の連携をとりながら保育を実施した。保育参観や園内行事の計画・実施、送迎時に子どもの様子を丁寧に伝えて、保護者との信頼関係を築いていくよう努めた。職員の健康管理の徹底と毎日の衛生管理について保護者の理解・協力を得て、感染症拡大の防止をおこなうことが出来た。</p> <p>そして、小学校と連携を取り交流を増やしていきたい。</p>